

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年12月18日

「赤血球製剤輸血後の赤血球不規則抗体発現に関する共同研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4588
研究課題名	赤血球製剤輸血後の赤血球不規則抗体発現に関する共同研究
所属(診療科等)	輸血部
研究責任者(職名)	柳沢 龍 (副部長・准教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年3月31日
研究の意義、目的	赤血球製剤輸血による不規則抗体の発現について明らかにすることを目的とした研究で、今後の輸血療法に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2018年10月1日から2023年3月31日の期間に当院で赤血球製剤輸血を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など／血液(検査後の残り)
他機関への試料・情報の提供方法	パスワードを設定した電子的配信により提供します
研究方法	輸血後に临床上必要とされる検査検体の残りを使用して不規則抗体の有無を確認し、主任施設へ必要な情報を提供します。
共同研究機関名	全国大学病院輸血部会議 技師研究会 代表 山田尚友 日本赤十字社血液事業本部 本部長 高橋孝喜 日本赤十字社血液事業本部 検査管理課 課長 石丸 健 その他、本研究への参加を希望した施設
研究代表者	主任施設の名称: 浜松医科大学 研究責任者: 竹下明裕
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 小嶋俊介 (輸血部・主任臨床検査技師) 電話: 0263-37-3223

【既存の検体】を研究、調査、集計しますので、【新たな検体の採取】の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報削除し、主任施設である浜松

医科大学に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報を利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。